

関東大震災と帝都復興

平成7年8月29日～9月22日

1923年9月1日、関東地方を襲ったマグニチュード7.9の大地震によって、「帝都」東京は崩壊しました。近代日本の象徴とも言えた建造物の数々が一瞬にして瓦礫の山と化し、地震に続いて発生した火災により多数の焼死者を出した未曾有の大災害、関東大震災です。

震災後間もなく、辛うじて生き残った市民は、焦土の上にバラック住宅を建て、生活を立て直す努力を始めました。一方、政府は「帝都復興計画」を掲げ、本格的な復興事業に乗り出します。しかし、復興した東京は20年足らずで、戦争によって再び焦土と化す運命にありました。

今回の常設展示では、「帝都復興計画」関係の資料と、震災後に出回った様々なパンフレットによって、大震災による惨劇から立ち上がろうとしていた当時の東京の姿をご紹介します。

展示資料一覧

<>内は当館請求記号

<被害の記録>

震災後まもなく発行された出版物からは、空前絶後の大災害を何とか記録に残そうとする人々の熱意が伝わってくる。

1 東都之惨状

東京 錦泉社 大正12年

<415-15>

11月20日発行。震災の惨状を12枚の絵画(彩色)で伝えている。

2 関東大震災画報

東京 東京写真時報社 大正12年 30P

<415-30>

10月1日発行。震災から1ヵ月後に発行されている。写真図版多数掲載。

3 アサヒグラフ特別号 大震災全記

東京朝日新聞社グラフ局編 <415-14>
東京 大正12年 79P

10月23日発行。表紙に「最も整った記録と画報」とある。

4 震災ニ因ル日本ノ損失

東京市編纂 東京 一成社 大正14年 184P <526-82>

東京市による損害額の集計。巻末に関東大震災と戦争(日清・日露戦争、第一次世界大戦)による損失とを比較した表が載せられている。

5 復興の東京と横浜

東京 時事新報社 昭和5年 200P <423-375>

甚大な被害を受けた日本に対し、各国から援助が寄せられた。本書は大規模な援助を行った米国に対し、感謝の意を示す記念品として時事新報社が編纂した。

<詔書>

9月12日 市民の動揺を鎮めるため「帝都復興に関する詔書」が出された。

6 帝都復興勅語の読方と解方

浅井栄次郎解 <特118-71>
東京 文陽堂, 富文館 大正12年 2P

勅語に振り仮名を付けた文と、判り易い言葉に書き換えた文が併記されたパンフレット。

「流言飛語」によって惨害が増したという一節が注目される。

<復興計画>

9月23日 帝都復興院の設置が決定し、内務大臣後藤新平が総裁に任じられた。後藤は大規模な都市計画を構想したが、実際には大幅に縮小されることになった。

7 東京復興計画大地図

東京 帝国地方行政学会 大正13年 <415-36>

8 図録 大震から復興への実情

東京 中外商業新報社 大正13年 293P <423-434>

大正13年4月に開催された「復興の実状」展の出品資料をまとめたもの。

9 東京市復興事業概要

東京 東京市復興事業局 大正15年 375P <518-270>

10 復興記念区画整理委員名鑑

岩瀬治兵衛編 <423-243>
東京 大正15年 879P

区画整理事業の補助機関として設けられた土地区画整理委員会の委員名簿。

11 帝都復興事業大観

東京市政調査会監修 <605-40>
東京 日本統計普及会 昭和5年 上下巻

昭和4年、東京市政調査会は復興事業の完成を祝する帝都復興展覧会を開催し、予想外の大盛況となった。本書は展示資料を収録したもの。

<民間パンフレット等>

地震によって人々の生活は根底から覆されて混乱し、法律等、生活に関するパンフレットが出版された。精神的な支えを与えようとする宗教団体の活動も目立つ。

12 地震は法律をも動かせり

和田正平, 坂芳市共著 <特118-43>
東京 東京法曹協会 大正12年 63P

13 大震災後に於ける借地・借家法

東京法制研究会 <特118-45>
東京 春江堂 大正12年 12P

14 罹災者必携(震災に関する一切の法令手引)

岩田宙造著 <特118-27>
東京 朝日新聞社 大正12年 65P

上記3点は法律問題に関するパンフレット。特に借地・借家に関する問題が多い。

15 バラック生活の衛生

東京 長生健康増進研究会 大正12年 75P <特118-19>

16 バラック罹災者のために

小谷保太郎編 <特118-26>

東京 政教社 大正12年 43P

上記2点はバラック(簡易住宅)生活の手引き書である。震災が起きたのが9月であったため、不自由な生活のまま冬を越すことになり、罹災者の健康状態が危ぶまれた。

17 芽のふく春

東京 金光教救護団 大正12年 14P <特118-12>

18 新生の力

京都 京都大谷派本願寺臨時関東地方震災救援事務局 大正12年 16P <特118-37>

19 帝都の復興と禁酒

マーク・アール・シャウ著 <特118-8>

東京 日本基督教興文協会 大正13年 16P

上記3点は宗教団体によるパンフレット。各々の立場から精神面での立ち直りを呼びかけている。

20 帝都復興の歌

小松耕輔作曲 小林愛雄作歌 <特118-56>

東京 共益商社書店 大正12年 2P

子供たちの復興精神を鼓舞しようと、このような唱歌が作られた。

<復興後の東京>

21 関東大震災 69年

毎日グラフ別冊 <GB481-E18>

東京 毎日新聞社 1992 161P

関東地方の大震災が69年周期で起こるとい説にちなんで、関東大震災から69年目の1992年に出版された。震災以前の「帝都」東京と現代の東京を比較した空撮写真が目玉される。

*本館書庫改修工事のために利用できない資料は展示しておりませんので、御了承ください。

国立国会図書館 03-3581-2331(代)

ホームページアドレス <http://www.ndl.go.jp>

■国立国会図書館 ■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□■03(3581)2331■